

さあ
地域に飛び込もう!!

地域連携副専攻 (C R 副専攻)



裏面
もcheck!

詳細

カリキュラム

冊子『副専攻ガイド』 参照

説明会

参加必須

副専攻ガイダンス(別途案内)

お問合せ

大阪公立大学 地域連携センター

TEL: 06-6605-2068 (平日9:00 - 17:00)

E-mail: shak-Req@ml.omu.ac.jp

地域連携副専攻について



これまでの取り組み



地域連携副専攻(CR副専攻)のポイント

1 1年生からフィールドワークを経験できる！

1年生から履修できる「地域実践演習 (GATSUN)」では、地域に飛び込み、現場で新たな取り組みや課題を体感できます。



2 教員と学生がともに取り組むアクティブラーニング！

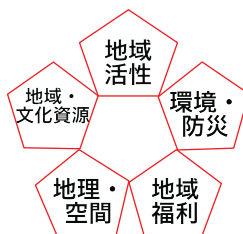
大人数を対象として教員が一方的に教える講義科目とは異なり、少人数制で、学生が主体となって教員と一緒に議論・学修します。



3 学部を横断した複合的な観点が身につく！

学部を横断して、地域に関する5つの分野を複合的に学べます。他学部の学生・教員とともにじっくり議論できる点も魅力です。

5分野：①地域活性、②環境・防災、③地域福利、④地理・空間、⑤地域・文化資源



4 地域に学ぶのみならず、地域に還ることができる！

地域で学修した地域課題に対して、学生自らが解決に向けたアイデアを出し、実際に地域にお還しすることができます。



カリキュラム概要

詳細は、『副専攻ガイド』の冊子を参照してください



対象:1-2年生のみ

地域実践演習 GATSUN

まずは地域に入る！

- ・ 地域連携副専攻 (CR副専攻) の導入科目
- ・ 5分野から1つを選んで、地域の現場で学びます
- ・ 身につく力：地域の課題を識る力
- ・ 副専攻ガイダンスへの参加が必須です(開催については別途案内します)



対象:2年生以上

アゴラセミナー I a/ I b

幅広い観点を身につける！

- ・ 「地域実践演習」での学びをもとに、地域社会が抱える問題をより幅広い視点から俯瞰します
- ・ オムニバス形式で、全5分野の教員とともに、地域の実践家と交流します
- ・ 身につく力：地域課題を見出す力&解決策をデザインする力



対象:3年生以上

アゴラセミナー II

解決策を提案し、協働する！

- ・ これまでの学習の集大成として、自ら地域課題を選び、調査や分析を通して解決策を考案し、関係者の前で発表します
- ・ 身につく力：知識・スキルを総合化し、専門領域が異なる学生・教員・現場の実践者たちと協働する力

地域系科目/ 地域系専門科目

- ・ 基幹教育科目及び各学部で提供される専門科目のうち、「地域・福祉・共生・社会・環境」などをテーマに、地域連携副専攻が認定する科目の中から選択できます
- ・ 主専攻の学部・学科以外の科目の履修を推奨しています
- ・ 身につく力：地域を分析する力

対象:全学年